

①対応済の案件

年	月	質問要旨	答弁要旨	対応方針・進捗状況	所管課
27	6	<p>木質バイオマス普及に関する制度等を今後どうするか</p> <p>① 薪ストーブ、ペレットストーブへの支援を考えないか</p> <p>② 未利用間伐材の有価利用等についてのアンケート調査をする考えはないか</p>	<p>・地域循環型の再生エネルギー利用調査を実施するなかで、木質バイオマス普及に関する制度等を今後どうするか検討する。</p> <p>・薪ストーブ、ペレットストーブへの支援については、煙の影響や火災の心配、価格等の比較検討をおこない、先進事例も調査しつつ、適切な支援方法を検討する。</p> <p>・未利用間伐材の有価利用等についてのアンケート調査については、できないこともないと思うので、経費が抑えられる調査方法を検討する。</p>	<p>対応済</p> <p>・平成28年度から、住宅用省エネ設備設置補助事業において、補助対象機器の1つとして、薪ストーブ、ペレットストーブを加えることを考えている。</p> <p>・もっとも、煙等の懸念があることから、全国での自治体補助の動向、調査委託の中で調査。そのうえで、例えば薪ストーブであれば、煙を少なくする効果がある「二次燃焼装置」を必須とする等、一定の性能を備えた機器に対する補助を考えている。</p> <p>・事業所へのアンケートの結果、利用している化石燃料量との代替での木質バイオマス利用は、規模等の関係で経済性が厳しい状況にある。</p>	環境保全課
27	6	<p>新規企業誘致や既存企業の事業拡大戦略のための条件整備について</p> <p>① 新規企業誘致や既存企業の事業拡大戦略のための条件整備として、今後どのようなことを進めていくのか</p>	<p>大津町では県内で唯一である企業誘致課を設け、企業支援体制をとっている。企業が誘致しやすい条件、事業拡大しやすい条件整備として、例えば固定資産税の減免や不均一課税の優遇等の取り組みなどについて、検討したい。</p>	<p>対応済</p> <p>・より積極的に企業訪問を行っている。(名古屋、東京方面本社訪問の実施、本年度現時点実績166件・昨年度実績89件)</p> <p>・「熊本県企業本社機能立地促進補助制度」が制定され、本町もこれを参考に平成28年4月施行予定で「大津町工場等振興奨励補助金交付要項」の一部改正の準備中であり、更なる企業誘致や事業拡大に向けた条件整備を目指したい。</p>	企業誘致課
27	9	<p>生活道路、水路の側溝などの要望書または口頭による要望は担当課で適切に処理しているか。</p> <p>①各地区で生活道路の老朽化とそれに付随する側溝の改修が、要望書あるいは口頭での要望として担当課に上がってきたと思うが適切に処理されているか。</p>	<p>区から要望された事項は道路や水路などに分類し緊急性、必要性など項目を定め数値化し優先順位を定め予算化している。</p> <p>要望に対する回答は囑託員会議や町の仕事で行っているが、予算化されていない要望に関する地区への回答方法を検討していきたい。</p>	<p>対応済</p> <p>・平成28年度から要望事項に対しまして、対応できる要望、対応が困難な要望を分類しまして、囑託員会議やその他の方法で回答するように予定しています。</p>	建設課

27	12	<p>清正公道公園のトイレを統合して改修できないか。</p> <p>① 清正公道公園に3つのトイレがあるが、1つにまとめられないか。</p>	<p>・現在行っている公園長寿命化計画の中で検討する。</p>	<p>対応済</p>	<p>・公園長寿命化計画を27年度現地調査、28年度計画策定、29年度実施設計で予定している。29年度の計画策定段階で、3つあるトイレを2つにするか1つにするかを精査し、トイレの数を減らすことを前提に計画に反映させる。</p>	都市計画課
----	----	--	---------------------------------	------------	---	-------

②新たに対応中、対応方針を決定した案件

年	月	質問要旨	答弁要旨	対応方針・進捗状況	所管課
---	---	------	------	-----------	-----

なし

③対応中、対応方針を決定している案件

年	月	質問要旨	答弁要旨	対応方針・進捗状況	所管課	
27	9	<p>部活動と社会教育の連携強化について</p> <p>①平成27年3月、県教委は、小学校運動部活動の社会体育移行について基本方針及び移行についての期限を(平成31年3月まで)示した。</p> <p>②スポーツの町といわれる大津町だからこそ、大津町で育った子どもたちが将来町の担い手となり、スポーツの底辺拡大や競技力向上に関わってくれる取り組みができるか。</p> <p>③学校教育課と生涯学習課との連携やスポーツ団体のこれまでの現状と取り組みについて今後の方向性を説明して欲しい。</p>	<p>・平成27年5月現在、町内7小学校に21の部活動があり541人が加入しています。4年生以上で校内での活動率は42%です。</p> <p>・学校教育課では、学校の実態調査と意向調査を行い、整理ができ次第生涯学習課と連携し移行がスムーズにできるように検討していきます。</p> <p>・生涯学習課では、クラブおおづや体育協会の他に、その他の活動団体が多数有り</p> <p>その実態調査を行います。</p> <p>・本年度中に、検討委員会設立を目標とします。</p>	<p>対応中</p>	<p>・学校教育課では、町内小学校を巡回し、運動部活動の現状について調査中です。</p> <p>・生涯学習課では、町内小学生社会体育関係団体の活動状況調査を行いました。</p> <p>・町スポーツ推進審議会で、美里町中央小学校、鹿児島市教育委員会、鹿児島ひろきスポーツクラブを訪問し、スポーツ少年団、総合型スポーツクラブ小学生活動について研修を行いました。小学校の実情に応じた部活動の在り方や地域の実情に応じた方法が多様であることがわかりました。3月中旬に検討委員会(学校関係者・社会体育関係者・教育委員会)を開催し、大津町の今後の方針等について協議します。</p>	生涯学習課
27	9	<p>2学期制の今後について</p> <p>①2学期制の導入(H17)から10年が経過した。2学期制導入により目指した成果は得られたのか。検証の結果はどうか。</p>	<p>・前期、後期制の制度に対する町としての正式な検証・評価については未実施の状況です。今後、前期・後期制導入後の成果と課題を明らかにし、検証を進めたいと考えている。</p>	<p>対応中</p>	<p>・2学期制の検証にあたり、教育関係者や保護者などの意見を聴きながら実施する必要があり、現在、調査を進めている。</p>	学校教育課

④検討の結果、対応しないこととした案件

なし